

家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和6年1月1日発行

今シーズン国内5例目

群馬県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認！

1月1日、群馬県高山村の家きん農場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の疑似患畜が確認されました。

今シーズン、国内で5例目の確認となります。

発生の概要は以下のとおりです。

1 発生農場の概要

所在地：群馬県高山村 飼養状況：約36万羽（採卵鶏）

2 経緯

- ・12月31日、群馬県は、農場から死亡羽数が増加している旨の通報を受け、農場への立ち入り検査を実施。
鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
- ・1月1日、遺伝子検査を実施した結果、
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。



飼養衛生管理基準を順守し、ウイルス侵入防止対策の徹底をお願いします

- 農場での人や車両の出入の際の消毒等の徹底
- 野生動物（野鳥など）の農場への侵入防止対策の徹底
- 飼養家きんを毎日観察し、万が一、飼養家きんに異常を発見した場合は、すぐに担当獣医師もしくは当所までご連絡ください

最上家畜保健衛生所 電話：0233-29-1357

飼養衛生管理基準を遵守し、
農場へのウイルスの侵入を防ぎましょう